

放射線科で検査歴のある患者さんへ（臨床研究に関する情報）

本院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》GSA シンチグラフィにおける SPECT/CT 定量評価 SUV 値と従来法 Rmax 値の比較検討

《研究機関名・研究責任者》関西医科大学附属病院・放射線科 講師 河野 由美子

《研究の目的》肝機能を評価する GSA シンチグラフィ検査において、新しく導入された SPECT/CT 装置による検査結果と従来の検査方法による結果を比較し、より正確で効率的な肝機能評価法の確立を目指すため。

《研究期間》研究機関の長の許可日～2026年9月30日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

2025年7月1日から2026年3月31日の間に当院で GSA シンチグラフィ SPECT/CT 検査を受けた 18 歳以上の患者さん

●研究に用いる情報の種類

年齢、性別、身長、体重、診断名、血液検査結果（肝機能検査等）、GSA シンチグラフィ検査結果、腹部 CT・MRI 等の画像検査結果、治療歴、手術歴等の診療情報など

《情報の利用又は提供を開始する予定日》

2025年8月15日

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等は、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は各研究機関の指針や規程等に基づき各研究機関の所定の委員会等に申請し、その審査と承認を得ています。

* 上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学附属病院放射線科 担当医師 講師 河野 由美子

〒573-1191 大阪府枚方市新町 2-3-1

電話 072-804-0101（代表）PHS：56324